

ほかにも各校園でたくさん
取組を行っています



誰の古墳
だろう？

「地域の歴史を探ろう」をテーマに古墳巡り
と千僧供歴史資料館見学(馬淵小学校6年生)



わあー！
おっきいなあ

子ども左義長の山車見学(北里幼稚園)

近江八幡市の「ふるさと学習」

の取組

市では、教育行政基本方針の柱の一つである「ふるさと教育(学習)」に力を入れています。本市のめざすふるさと学習は、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもを育てるために、地域の自然や歴史、伝統文化などを学ぶ機会をつくり、近江八幡を今よりもっとよく知ろうとする学習です。各校園での今年度の取組を紹介します。

◆近江八幡市教育大綱 基本理念

「子ども」が輝き「人」が学び合い
ふるさとに愛着とほこりをもち
躍動する 元気なまち 近江八幡



切り拓く

より良い環境、生き
方を考え行動する

学び合い

「なぜ？」課題意識
の芽生え

出会い

地域の自然や文化
くらしや営み

ふるさと学習でめざす子どもの姿とは…

ふるさとの良さを守りながら、新しいものを創造する子

人とつながり、協働できる子

ふるさとを大切に思う方々と出会い、その思いや生き方から学ぶことで、ふるさとへの愛着や人と関わる力を育みます。

自ら学び、考える子

ふるさとの自然や歴史、人々のくらしを学び、ふるさとをよりよくしていくために考えていく力を育みます。



日岡昇教育長

子どもたちのために多くの市民の皆さまにご協力、ご支援をいただいています。ありがとうございます。

問 学校教育課 TEL(36)5538・FAX(32)3352

八幡東中学校・市内探訪

1年生は、ふるさとの魅力を再発見するため、自転車でも市内各地を班ごとに探訪しました。まず、小学校で学習したふるさとのことを話し合い、テーマを決め、それぞれの班毎に計画を立てました。感想の中には、「普段何気なく過ごしている場所には、すごい歴史があることを知りました」「テーマをもってふるさとを探訪する中で、いつもの景色とは違って見えました」「次の大津市校外学習でも近江八幡市と比べながら学習したい」と、ふるさとの良さを再発見できたという感想が多くありました。

2年生は毎年、職場体験を通して地域の事業所でお世話になり、働くことの意義を学んでいます。

岡山小学校・最高の町、元水荃

4年生は、元水荃町をつくってきた人々の願いや思いを知り、先人の働きや苦心と地域社会のよりよい発展について自分の考えを深める学習をしました。学習を終えて、「元水荃はみんなで力を合わせてつくったすごい町です。はじめはびわ湖の内湖でした。そこから助け合って町にしたのです！今でも『ゆめプラン』というものを作って、もっともっと元水荃をよい町にしようとしていらっしやいます。さいこうの町、元水荃です」といった感想がありました。

3年生では、岡山区の特産品「種子大豆」の学習を行い、「滋賀県の半分以上に加茂町で作っているのは、自慢です」などの感想がありました。

桐原東小学校・白鳥川調査隊

5年生は「白鳥川の景観を良くする会(景観隊)」をゲストティーチャーに招き、白鳥川について学びました。はじめに、川の自然を生かすために桜の植林や川の手入れなどを行われている話を聞きました。

次に、白鳥川に行き、水質検査・透視検査、川に入って生き物などの観察を行いました。スジエビ、ドンコ、ザリガニなどの多くの生き物をつかみました。身近にあり、道路から眺めている川ですが、水もきれいでいろいろな生き物が住んでいる自然豊かな川だということを知り、環境問題にも目を向ける機会になりました。景観隊のメンバーを招いての活動報告会では、各クラスの代表の班が調べたことを発表しました。

安土幼稚園・安土山にのぼろう

5歳児は、毎年春と秋に安土山に登ります。春は三重塔まで、秋には頂上まで登ります。事前に安土山の話をしていたとき、園児が一番興味津々だったのが仁王門の金剛力士像「阿形と吽形」のことでした。実際に見て「うんぎょうさんの手がパーしてる」と発見し、うんぎょうさんののじゃんけん大会が始まりました。

また、散歩や遠足で見つけたものを思い出し、ポストや飛び出し坊などを工作で表現した「ほしくみのまち」づくりをしました。みんなで気づいたことや考えたことを言い合いながら、すてきな町が出来上がりました。



朝鮮人街道について観光ボランティアガイドから説明



元水荃町で地域の人からお話を伺う



白鳥川で生き物などの観察



春の安土山登山